

千里ネイチャークラブ



自然についての学習をしながら、地域の人々に自然への関心や興味を抱いてもらうため、様々な取り組みを行う「千里ネイチャークラブ」。

千里の素晴らしい自然を後世に残していくための活動を心から楽しむメンバーを取材した。

自然の素晴らしさを、地域の子どもたちへ伝え継ぐ存在

平和で豊かな社会の実現をめざし、自然環境教育と社会文化活動を積極的に行う、大阪府認定のNPO法人「シニア自然大」の卒業生が中心となり1999年に作った団体が、「千里ネイチャークラブ」(「千里公民館」登録グループ)だ。「シニア自然大」で得た知識を誰かに教えたい、学んだことを実際に試してみたい、そして自然や環境保護の大切さを次世代へ伝えたいという「同じ志」を持った人が集まった。現在は約80名のメンバーで構成される。



その活動は実に多彩だ。定例活動は、大別して3つ。1つ目は月に1回の自然観察会。関西各所へ赴き、季節の植物や昆虫、野鳥等に関する見聞を深める。2つ目が、第3木曜開催の「木曜サロン」。各メンバーが特技や関心事、趣味について順に発表し、知

『千里ネイチャークラブ』



牧 義和 さん 会長 新里善博 さん

ネイチャークラフトを通して自然への興味・関心を深める

昨年末、「わくわく千里自然工房」の取材へ伺った。「千里公民館」で毎月第四土曜に開催され今回で140回目を数える、参加費無料・事前申込不要の自然工作イベントだ。自然への関心や興味を深める目的で、木の実等の自然素材や通常なら捨ててしまうような廃材を用いて、動物や小鳥等を作る。今回の題材は、翌年の干支にちなんだ風見鶏！イベント開始1時間前に集合し、メンバーは新里会長からレクチャーを受けながら実際に風見鶏を作ってみて、各自教え方を考える。驚くべきは、手作りの「風見鶏工作キット」だ。幼い子どもでも「できた!!!」と達成感が味わえるよう、材料の準備には余念がない。今回は事前にメンバーが段ボールや牛乳パック等で細かいパーツを手作りした。「準備は大変ですが、材料にムダが出ない方法や、子どもたちが楽しめる作

り方等を考えるのは楽しいものですよ(笑)」と新里会長。



▲世代間交流もこのイベントの楽しみのひとつ!

さらに学び、知識を深め合い、積極的な社会貢献活動をめざす

「千里ネイチャークラブ」の今後の目標として、新里会長は「もっと社会貢献活動を積極的に行っていきたい」と話す。「今は「わくわく千里自然工房」のように、小さなお子さんに教えることが多いのですが、その取り組みも大切にしつつ、今後はさらに幅広い世代の方へ自然の大切さについて伝えたい。例えば、学年が上がると、ある程度は自然環境への理解ができてくる。小学校高学年を対象とした「自然講座」や「出前教室」等の講師として、各学校へ「千里ネイチャークラブ」のメンバーが赴き、身近な自然のメカニズムや環境保全の大切さを、具体的に「教えていく。こうした地道な取り組みが、素晴らしい自然を次世代へ残していくための第一歩となる。「微力ですが、自然を愛する気持ちや自然環境への興味を、人々に伝えていくような頑張っています(新里会長)。

メンバー同士が学び合い、自然の知識を深める。そして、自分たちが学んだことを、地域の人々へ楽しく伝えていく。「千里ネイチャークラブ」は、自治体との連携も深めながら、これからの豊かな自然の「伝道師」として、活動を続けていく。

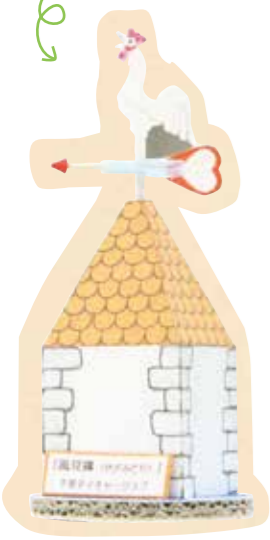
メンバーに温かく導かれながら、風見鶏作り集中する子どもたち。完成したら、「頑張ったね!」「大切にしようね」と声をかけるお父さん・お母さんも、資源や自然の大切さを再認識したことだろう

できたあ!



「教えてくれてありがとう」「楽しかった〜!」という声、ニコニコ笑顔で出来上がった風見鶏を宝物のように抱える姿。ほんの少しかもしれないけれど、子どもたちに「物や自然を大切にしよう」という考えが伝わったようだ

今回作った風見鶏



取材協力
千里ネイチャークラブ
TEL.06-6849-6601(新里)
「わくわく千里自然工房」
開催予定等の問い合わせは
TEL. 06-6833-8090(千里公民館)
http://www.city.toyonaka.osaka.jp/shisetsu/koumin_library/senni/

『北大阪急行』主催のイベントで「松ぼっくりツリー作り」

◀「千里中央駅」構内に停車した2両の列車内で、松ぼっくりを使ったクリスマスツリー、木端を使ったサンタクロースを作り、その2つをかまぼこ板に接着して置物に!

▶ イベント開始と同時に各工作席は満席に。体験希望の親子連れが長蛇の列をなし、1時間以上の待ち時間も出るほどの大盛況

豊中市内の小学校で「わくわく工作」

◀ 仕事等で昼間家庭に保護者がいない児童を対象とした「放課後こどもクラブ」で、どんぐりを使ったペンギンと、木端を使ったサンタクロースを工作

▶ 子どもたちは工作に没頭。「千里ネイチャークラブ」のスタッフに熱心に質問をする姿も!